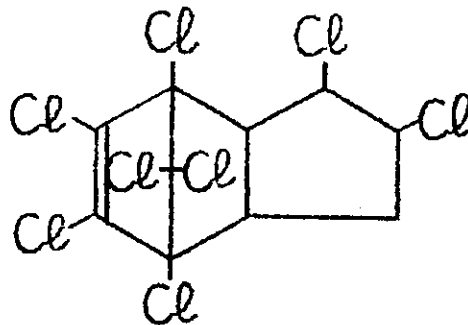


## 分 解 度 試 験 報 告 書

1. 試 料 名      クロルデン  
                  ( 試料番号 K-639 )

分 子 式       $C_{10}H_6Cl_8$       分 子 量      410

構 造 式



同 定      赤外分光光度計 ( 図-4 参照 )  
性 状

外 観      黄色粘稠液体

沸 点       $175^{\circ}\text{C}/2\text{mmHg}$  ( による )

組成成分及び含有量については参考資料-1 参照

溶 解 性

対 水      1ppm 以下 ( G O による )

対 クロロホルム, テトラヒドロフラン, n-ヘキサン,  
ベンゼン      3000ppm 以上

2. 試 験 期 間      昭和55年7月23日~昭和55年9月19日

### 3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号	} 微生物等による化学物質の分解度試験による
業 発 第 615 号	
49 基 局 第 392 号	

#### 3.1 試験条件

##### (a) 生分解試験条件

(1) 微 生 物 源：標準活性汚泥 30ppm

(2) 供試物質濃度：100ppm

(3) 試 験 期 間：14 日間

##### (b) 試験装置

閉鎖系酸素消費量測定装置 標準型

##### (c) 試料の採取

供試物質を天秤で 30.0mg 精秤し各培養ビンに添加した

##### (d) BOD測定装置へのセット状況

	状 況
仕 込 時	試料の溶解はみられなかった。
終 了 時	試料の残存が認められた。

#### 3.2 直接定量分析

##### (a) 使用分析機器及び条件

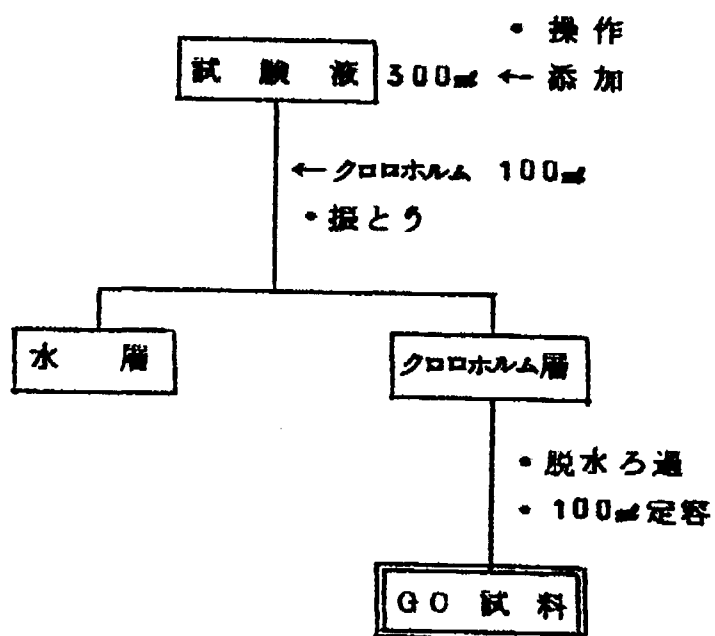
ガスクロマトグラフ

型 式 日立 163(FID)

検 出 器 FID

カラム	3 mm $\phi$ $\times$ 1 m , ステンレス
固定相	
液相	シリコンSB-30
担体	クロモソルブW
カラム温度	240 $^{\circ}$ C
キャリアガス	N <sub>2</sub>

(b) 分析試料の前処理



#### 4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	
GO による 結 果	1 <sup>*</sup>	2	1

7 日目のアニリンの分解度 69%

- 主たる 8 本のピークの総平均による分解度

以 上